

## 2023年度事業概要

2023年度は定款に定める「情報通信技術に関する設備の設計、構築及び運用」にあたる事業として、当法人の設備の基盤整備を重点的に実施した。

## インターネットへの経路広告

当法人に割り当てられたAS63799 GHOSTとして、AS59103 SOFTETHER及びAS63798 ENTERNETとのピアリングを実施し、両ASよりトランジット提供を受けた。

これにより、AS63799 GHOSTはマルチホーム接続となり、インターネット接続性を得た。

## ghost.ad.jp ドメインの登録

前年度末に日本ネットワークインフォメーションセンターとの間でIPアドレス管理指定事業者契約を締結したことに伴い、ad.jp 配下のドメイン名の登録が可能となった。

日本レジストリサービスの提供するJPDirectにおいて、 ghost ad jp ドメインを登録し、その運用を開始した。

同ドメイン名によりメールアドレスを発行し、当法人の名を冠した上でのメール送受信を可能とした。

## 筑波大学へのサーバーの設置

当法人理事の1名が所属する筑波大学情報科学類 Ultra-Coinsに、当法人で所有するサーバーの設置を行った。

同サーバーではProxmox VEにより仮想化基盤を構築し、複数のVMの構築を実施した。 Proxmox VEの設定においてはGitHubとTerraformを連携したIaCによる構築基盤を確立した。 同サーバー上のVMの設定においてはAnsibleによる環境構築基盤を確立した。

以上